

◆社会で活躍する先輩から学ぶ企業研究 –OGキャリア交流会–

2年生の就職活動がいよいよ本番を迎えつつあります。就活スケジュールが例年より「後ろ倒し」となりましたが、企業説明会や就職情報サイトでの採用情報の公開、登録などが始まっています。学生たちは、1年次から授業やキャリア教育支援プログラムを通じて、自己分析、エントリーシート・履歴書作成、筆記試験対策、面接練習などに取り組んできたほか、長期休暇を利用してホテルや銀行、空港、農業のインターンシップを体験するなど、来るべき採用試験に備えてきました。



6月17日(水)には、より具体的に業界や仕事について考え、就活への意欲を高めるため社会で活躍する卒業生を迎えて「OGキャリア交流会」を実施しました。交流会では、株式会社きのとや、株式会社キャスト、北洋銀行で実際に働く3人の先輩に、自身の仕事の紹介や就職活動、進路決定の方法などについてそれぞれの経験から講話いただきました。

参加した学生たちは、「気持ちの良い接客を目指し、常に笑顔を保つように心がけている姿が素敵に思えました」、「会社を選ぶ際にライフスタイルが変わっても女性が安心して働ける体制があるかどうか大切だと感じました」、「先輩の丁寧な言葉づかいや美しい立ち居振る舞いなど憧れる面がありました」などと感想を述べ、自分の近い将来をイメージしながら先輩からの話に真剣に耳を傾けていました。



▲株式会社きのとやで洋菓子販売を担当する中野恵里香さん



▲株式会社キャストで新千歳空港の案内を担当する葛西亜里さん



▲株式会社北洋銀行で渉外業務を担当する渡會麻季子さん

就職率、今春96.4% 厳しい就職状況が続く中、平成27年3月に卒業したキャリアデザイン学科1期生の就職決定率は96.4%と、全国平均の95.6%を超える数値となりました。入学してすぐに就職のことを意識しなければならない短大生は、自分自身が学生生活の中でどのようなことを得たのかを実感する前の段階で就職活動を行わなければなりません。学生が主体的にキャリア教育支援プログラムに取り組み、就職活動に臨んだ頑張りがこの高い就職決定率につながりました。本学では、今後も充実したプログラムと学生一人ひとりに対応したきめ細かいサポートで就職活動をバックアップしていきます。

◆オリジナルスーツのデザインが決定！ –カレッジスーツプロジェクト–

昨年に続き、今年で3回目となる学生自身でリクルートスーツをデザインする「カレッジスーツプロジェクト」を実施し、6月2日にデザインが決定しました。

このプロジェクトは、服装も社会人のマナーととらえ、また入学したばかりの1年生に社会に出るという自覚と準備を促すことを目的として導入されたものです。スーツファッションに関する基礎的な知識を学んだあと、グループに分かれてオリジナルのデザインを考案し、デザイナーによって完成されたデザイン画をもとに全員で1つのデザインに決めました。6月30日にはスーツの試作品が披露され、学生たちは自らデザインに携わったオリジナルスーツの出来栄を確かめ、満足感と達成感から満面の笑みを見せていました。

このオリジナルスーツは9月に学生の手元に届けられ、今後は就職活動をはじめ、インターンシップや企業見学研修、マナー講座等各種就職講座で着用されます。



▲今年度のカレッジスーツ
◀6グループに分かれてデザイン案をプレゼンテーション(写真左)、デザインの特徴を説明する森下恵デザイナー(写真右)



◆中国・惠州学院での海外研修

夏休みや春休みなどを利用して3週間程度の期間、協定する海外の大学などで語学・文化を学ぶことができる「短期海外研修」を実施しています。

2月28日から3月19日までの20日間、中国・広東省惠州市にある惠州学院で研修を実施し、本学学生5人が参加しました。現地で生きた中国語を学ぶとともに、書道、結(編み物)、茶道、太極拳などの文化にも触れ、中国への理解を深めました。

研修に参加した小川美咲さんの感想です。

「中国語をしっかりと身に付け、中国での友人をつくりたいと思い参加しました。初めは日本と違う文化や習慣に戸惑いましたが、現地学生との交流や異文化を知ることは貴重な機会となりました。就職活動では、この異文化交流の経験を自己PRにしていきたいです。」

